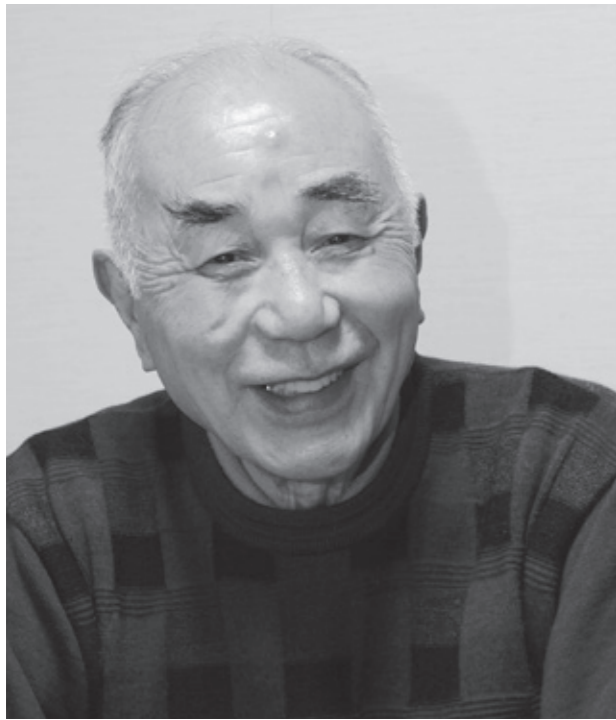


クロースアップ 日光人



すずき 鈴木 一常さん 匠町 在住

平成24年度に、伝統的工芸品産業大賞を受賞した、県伝統工芸士の鈴木一常さんを紹介いたします。鈴木さんは、「紅葉研ぎ出し」と「日光堆朱塗り」の技法を追究しながら、「木彫りの里工芸センター」で作品の展示販売を行っています。

紅葉研ぎ出しとは、漆塗りの一種で、紅葉の葉脈を使って紅葉の形を出し、何度も朱色や黒色の漆を塗り重ね、シカの角を粉状にしたもので研磨して仕上げる独特の技法です。

また、日光堆朱塗りとは、日光彫りの木地に朱を塗り、その上にカーボンブラックと呼ばれる炭素

の微粒子をふりかけ、下地の朱を研ぎ出す技法です。鈴木さんが漆塗りを始めたのは、昭和25年に日光社寺修理事務所に入所した頃からでした。同時にその頃から、鈴木さんの父親で、紅葉研ぎ出し技法の発案者、島吉さんから紅葉研ぎ出しと日光堆朱塗りの技術指導を受け始めました。

修理事務所では、島吉さんと共に東照宮陽明門や神橋、三仏堂などの修理に携わり、技術と経験を積み重ね、昭和59年に念願の「鈴木漆器製作所」を設立し、本格的に紅葉研ぎ出しと日光堆朱塗りを始めました。

漆塗りの作業では、漆に直接地肌で触れるとかぶれ、顔が2倍になるくらいに腫れたことがあったそうです。「今では漆に触れても、赤くなつてかゆくなくなる程度です」と笑いながら話してくれました。



紅葉研ぎ出し

漆塗りについて「人生の半分以上、漆塗りと共に生きています。漆は私にとって宝です」「紅葉研ぎ出しは、行程がたくさんありますが、特に紅葉の脈筋を出すことに苦労します。しかし、出来上がった作品を見ると嬉しいですよ」と鈴木さん。

最後に、伝統的工芸品産業大賞を受賞して、「今までやってきた甲斐がありました。これからも、良い仕事をするためにまだまだ頑張るつもりです」と力強く話してくれました。

鈴木さんの活躍に、これからも目が離せません。

紹介したい人、サークルを募集しています！

クロースアップ日光人では、活躍している人、サークルを紹介しています。このコーナーで紹介したい人やサークルの情報がありましたら、ぜひお寄せください。なお、自薦、他薦は問いません。

※掲載にふさわしくない活動内容が含まれている場合、紹介をお断りすることがあります。

連絡先及びくわしくは
秘書広報課 広報広聴係
☎(21)51335

まちのほっと NEWS



火災消火協力三家族に感謝状 3/29 今日市

今市地域で発生した建物火災時に、早期通報・初期消火活動および火元居住者の避難救出を行なった3家族に感謝状を贈呈しました。

協力者は、新村さん夫婦・小池さん夫婦・安井さんの、3家族5名です。迅速で適切な連携による初期消火活動を実施した結果、被害を最小限にとどめることができました。



文・写真：消防本部総務課

日光山唄日本一決定戦 4/13 4/14 日光

日光山唄の歌い手日本一を決める大会を、日光総合会館で開催しました。日光山唄は、四季折々の自然美と日光の社寺を中心とした人工美との調和を歌詞に盛り込んだ民謡で、全国から総勢189名の参加者が集まりました。

決定戦の結果、茨城県筑西市から参加した渡部房子さんが、見事日光山唄日本一に輝きました。



文・写真：日光足尾教育行政事務所

桜を見る会に招待 4/20

内閣総理大臣主催の「桜を見る会」が、東京都の新宿御苑で開催されました。

当市からは行政相談員の髙橋園子委員が、長年の相談活動の功績により、夫婦で招待されました。

御苑内の八重桜はすでに葉桜となつていましたが、各界から約1万2,000人が参加しました。



文・写真：生活安全課

低公害バスの運行開始 4/26 日光

奥日光の小田代原、西ノ湖、千手ヶ浜を走る低公害バスが今シーズン運行を開始しました。

開業20年目にあたる今年は、新型車両のお披露目の式典が行われ、にぎやかな初日となりました。

時折青空も見える穏やかな天気の下、シーズン到来を待ちわびた観光客で満員の出発となりました。



文・写真：日光自然博物館

足尾まつり 5/3 足尾

足尾の町に春を告げる足尾まつりが行われました。

当日は天候に恵まれ、色鮮やかに飾られた山車と神輿が足尾町内各地から銅山観光駐車場まで練り歩きました。にぎやかなお囃子とともに、ひよっこやおかめに扮した子どもたちが、元気な踊りを披露し、観衆から大きな拍手を受けていました。



文・写真：足尾総合支所観光課

ビーフピア栗山 5/3 栗山

ビーフピア栗山2013を、月山の麓にある上池タム広場で開催しました。昨年は大雨で中止となつてしまつたビーフピアですが、今年は晴天に恵まれました。

すがすがしい新緑の中で、訪れた人たちは、斜面に咲き始めたアカヤシオを見ながら栃木和牛のバーベキューに舌鼓を打ちました。



文・写真：湯西川・川俣・奥鬼怒温泉観光協会

身近なニュースを募集しています!!

このコーナーでは、皆さんから記事と写真の投稿を募集しています。

募集する記事 自治会の催しや、地域のちよつと珍しい出来事、心温まるエピソードなど

※内容によっては掲載できない場合があります。

応募方法 記事に写真を添え、住所・氏名・電話番号を明記の上、持参または郵送、メールでご応募ください。

○記事：140字程度(題名、日付、場所を別に記載してください)

○写真：紙焼きしたもの・デジタルデータどちらでもOKです。ただし、携帯電話のカメラで撮つたものなど、大きくした際に画像が荒れてしまうもの是不可とします。

あて先 〒321-1292 今市本町1番地 日光市役所 企画部 秘書広報課 広報広聴係

メール hishokuhou@ty.nikko.lg.jp